



## 子どもたちに付けたい力～通知表に託す思い～

本日、通知表を渡しました。通知表は、子どもたち一人一人の成長や、これからどう取り組んでいくとよいかについて、保護者と教員が共通理解して、現時点での学校での学習や生活の様子をお伝えするものです。さらに健やかに、たくましく育てていくための道しるべとして見ていただければ有難いと願います。

本年度より、小学校では、新学習指導要領が実施となりました。改定のポイントや子どもたちに付けたい力について、以下にまとめました。

本日配付しました「令和2年度通知表について」（弥富市校長会）の文書（裏面）と合わせて、ご確認いただきますようよろしくお願いいたします。

### 学習指導要領とは

文部科学省が定めている教育課程（カリキュラム）です。およそ10年に一度改定され、これを基に子どもたちの教科書や時間割が作られます。

これまでの評価は、主に4観点で行ってきました（国語・体育は除く）

関心・意欲・態度

思考・判断・表現

技能

知識・理解

これからの評価は、**3観点**で行います。

【子どもたちに求められる3つの資質・能力】※新学習指導要領より

生きて働く

未知の状況にも対応できる

学びを人生や社会に  
生かそうとする

① 知識・技能

（何を知っているか、  
何ができるか）

② 思考力・判断力・表現力等

（知っていること、できること  
をどう使うか）

③ 学びに向かう力・人間性

（どのように社会と関わり、  
よりよい人生を送るか）

そこで、各教科では、以下の3観点で評価します

① 知識・技能

各教科の学習を通して、身に付けたい知識や技能を習得しているか

② 思考・判断・表現

各教科の学習で習得した知識や技能を活用して、課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているか

③ 主体的に学習に取り組む態度

学習に関心をもって粘り強く学んだり、試行錯誤しながら自らの学習を調整して取り組んだりしているか